

能美市立根上中学校

令和7年(2025年)

5月28日(水)

No.4

2年学年だより



5月半ばに職場体験を行いました。とても暑い中でしたが、それぞれの場で頑張っている姿が見られました。働くことについて、自分の将来について、じっくりと考えることができたのではないでしょうか。お父さん、お母さんが頑張っていることを身にしみて感じたと語る子もいました。この経験をこれからの自分に生かしていくとよいですね。

こんなことを感じたよ！学んだよ！

- 先生方は園児たちにゆっくりと笑顔で話していました。言葉選びも上手ですごいなと思いました。私は園児でもわかる語句でおしゃべりしましたが、とても難しかったです。
- 仲間と協力して作業を行い、協調性を高めることができました。ていねいに作業をする力もつきました。



- 職場体験をする前は、図書館はお年寄りや小さい子どもが多い印象だったのですが、実際は若い方や学生も多かったです。仕事はとても大変で行きたくない、と言うイメージでしたが実際とても楽しく、やいがいのある職場体験でした。
- 今まででは、自分がどうするかを考えることで精一杯だったけれど、職場体験を通して子どもたちのことを気にかけるという経験をしたことにより、自分のことだけでなく他人のことも気にかけるという面で成長したと思います。また、言われなくても自分から行動するという考えが身に付いたと思います。



- 働くのは大変なことだったけれども、いろいろな人たちと接することができたし、人との関係を大切にしていきたいと思いました。
- 従業員やお客様とたくさんコミュニケーションをとることができたし、働くことの大変さを知れた。今まで、私は接客する仕事は向いていないと思っていたけど、今回の職場体験で接客する仕事も向いていることが分かった。
- あいさつなど、どこでも通用することが身边にあることが多いからその力をつけていこうと思った。視野を広くして、今なにができるかを考えていきたい。
- 最初から人に頼るのではなく、まず自力で考える力を大切にしていきたいです。最初からなにも自分で考えず人に頼ってしまうと自分のためにならないし、聞かれた相手にも、やる気がないと思われてしまうと感じたからで

す。また、あいさつやコミュニケーションも大切にしていきたいです。



- いざ、体験が始まると、仕事内容が予想と違いました。仕事を選ぶときはいろいろ調べてから決めたいです。自分がお客様として来たときには、職業体験で苦労した事をお店の人に気を遣えるようにしたいです。
- 将来はゲームクリエイターになりたいとぼんやり思っていました。今回の職場体験で様々な業務をこなした事で、なにか人の役に立つ仕事やものを作りたいと思いました。今、自分が普通に過ごせているのは、誰かが仕事をしてくれていて、それが自分たちの生活を支えてくれているということに気がつきました。頑張って仕事をしている人たちに感謝しながら生活していきたいです。
- 製造・生産の仕事に対してさらに興味が湧いた。働くのは生活のため、人の役に立つため、自分のためだと知り、将来の事への考え方が変わった。職場体験で得たこと（社会のマナー・ルール）をこれから的生活で大切にていきたい。



- あたりまえに親にご飯をつくってもらったり、トイレそうじをしてもらったりしていたけど、私は体験から帰ってきたら寝てしまったので、仕事は思っていたより大変なんだと知った。
- 総務部の方と、仕事で一番欲しい物というテーマで討論会をしたのですが、担当の方たちは「やっぱり人間関係がよくないと仕事を楽しいと思えない。けど、大人になってくると全部欲しくなる」とおっしゃっていました。私は、一番欲しいものに人間関係のよさをあげました。しかし、担当の方のお話を聞き、結局はすべて大切で、それにつける順位は人それぞれなんだと思いました。

